

泌 尿 器 科 学

教 授	布 施 秀 樹
助 教 授	古 谷 雄 三
講 師 (前)	岩 崎 雅 志
講 師	奥 村 昌 央
講 師	永 川 修 郎
助 手	水 野 一 郎
助 手	村 石 康 博
助 手	釣 谷 晋 靖
助 手 (前)	藤 内 喜 明
助 手	十二町 昌 一 郎
助 手	太 田 昌 一 郎
助 手	野 崎 哲 夫
文 部 技 官	川 内 葉 子

◆ 著 書

- 1) Ohta S., Wada H., Nobori T., Fuse H.: Clinical evaluation of tissue factor level in seminal plasma, In *Andrology in the 21th Century*, by Robaire B., Chemes H., and Morales CR. (Eds.) 279-283, MEDIMOND Inc, Englewood, 2001.
- 2) 布施秀樹他:「前立腺癌取扱い規約第三版」日本泌尿器科学会, 日本病理学会編, 金原出版, 東京, 2001.
- 3) 布施秀樹, 野崎哲夫:尿管結石.「救急医療カラーアトラス」, 龍村俊樹編, 447-456, 医薬ジャーナル社, 大阪, 2001.

◆ 原 著

- 1) Nagakawa O., Ogasawara M., Murata J., Fuse H., Saiki I.: Effect of prostatic neuropeptides on migration of prostate cancer cell lines. *Int. J. Urol.*, 8:65-70, 2001.
- 2) Okumura A., Fuse H., Ohta S., Nozaki T., Murakami K.: Laparoscopic surgery for retro-peritoneal lymphocele. *Jpn. J. Endourol. ESWL*, 14:176-179, 2001.
- 3) Matsuda T., Junicho A., Yamamoto T., Kishi H., Korkmaz K., Saatcioglu F., Fuse H., Muraguchi A.: Cross-talk between signal transducer and activator of transcription 3 and androgen receptor signalling in prostate carcinoma cells. *Biochem. Biophys. Res. Commun.*, 283:179-187, 2001.
- 4) Furuya Y., Ohta S., Sato N., Kotake T., Sugano I., Nagao K., Masai, M. Prostate-

specific antigen density adjusted for the transition zone in Japanese patients who received radical prostatectomy with intermediate serum prostate-specific antigen levels. *Anticancer Res.*, 21:1317-1320, 2001.

- 5) Furuya Y., Akakura K., Tanaka M., Ichikawa T., Igarashi T., Murakami S., Ito H. Endocrine therapy for recurrence after definitive radiotherapy in patients with prostate cancer. *Int. J. Urol.*, 8:222-226, 2001.
- 6) Igarashi T., Tobe T., Kuramochi H., Akakura K., Ichikawa T., Hamano S., Suzuki N., Furuya Y., Ito H.: Serum immunosuppressive acidic protein as a potent prognostic factor for patients with metastatic renal cell carcinoma. *Jpn. J. Clin. Oncol.*, 31:13-17, 2001.
- 7) Mizuno I., Fuse H., Junicho A., Kageyama M.: An experience of percutaneous embolization to post-traumatic arterial priapism in a child. *Int Urol Nephrol.*, 32:695-697, 2001.
- 8) Yamamoto T., Matsuda T., Junicho A., Kishi H., Yoshimura A., Muraguchi A.: Hematopoietic cell-specific adapter proteins, SLP-76 and BLNK, effectively activate NF-AT as well as NF-kappaB by Syk and Tec PTKs in non-lymphoid cell lines. *FEBS Lett.*, 491:272-278, 2001.
- 9) Furuya Y., Fuse H., Masai M.: Serum soluble Fas level for detection and staging of prostate cancer. *Anticancer Res.*, 21:3595-3598, 2001.
- 10) Furuya Y., Akakura K., Tobe T., Ichikawa T., Igarashi T., Ito H.: Prognostic significance of changes in prostate-specific antigen in patients with metastatic prostate cancer after endocrine treatment. *Int. Urol. Nephrol.*, 32:659-663, 2001.
- 11) 村石康博, 西尾礼文, 奥村昌央, 布施秀樹: 偶発腎細胞癌の臨床的検討-多変量解析による検討-. *泌尿器外科*, 14:1373-1378, 2001.
- 12) 村石康博, 乗杉 理, 奥村昌央, 布施秀樹: 偶発腎細胞癌の臨床的検討. *日本腎泌尿器疾患予防医学研究会誌*, 9:105-107, 2001.
- 13) 岩崎雅志, 村上康一, 野崎哲夫, 太田昌一郎, 水野一郎, 永川 修, 布施秀樹: 特発性男子不妊症における補中益気湯の治療成績-証との関係を

中心に. 西日泌尿, 63:241-245, 2001.

- 14) 野崎哲夫, 吉田将士, 村上康一, 村石康博, 永川 修, 奥村昌央, 古谷雄三, 布施秀樹: 前立腺肥大症におけるI-PSSの有用性について. 泌尿器外科, 14, 922-925, 2001.
- 15) 奥村昌央, 明石拓也, 布施秀樹: 高所登山のエアロスロポエチンおよび血液性状に及ぼす影響. 登山医学, 21:41-44, 2001.
- 16) 水野一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹: IIEF-5を用いた男性不妊症患者の勃起機能の検討. 日本性機能学会雑誌, 16:279-284, 2001.

◆ 症例報告

- 1) Furuya Y., Cho S., Ohta S., Sato N., Kotake T., Masai M.: High dose hook effect in serum total and free prostate specific antigen in a patient with metastatic prostate cancer. J. Urol., 166:213, 2001.
- 2) 西尾礼文, 藤内靖喜, 永川 修, 岩崎雅志, 布施秀樹: 神経性食思不振症に認められた酸性尿酸アンモニウム結石の1例. 泌尿器外科, 14:45-47, 2001.
- 3) 釣谷晋二: フルニエ壊疽の2例. 泌尿器外科, 14:683-686, 2001.
- 4) 渡部明彦, 木村仁美: 後部尿道に発生した内反性乳頭腫の1例. 臨床泌尿器科, 55:769-771, 2001.
- 5) 村上康一, 藤内靖喜, 永川 修, 岩崎雅志, 布施秀樹: 尿管未分化癌の例. 西日泌尿, 63:484-486, 2001.

◆ 総 説

- 1) 布施秀樹, 奥村昌央: 腎尿管全摘除術. 臨床泌尿器, 55:104-107, 2001.
- 2) 布施秀樹, 明石拓也: 思春期早発症. 日本臨床 59, 増刊 8:17-23, 2001.
- 3) 田淵圭章, 太田昌一郎, 新井優子, 竹口紀晃, 布施秀樹, 浅野真司: 機能保持細胞株樹立に有用な温度感受性simian virus 40大型T抗原遺伝子導入トランスジェニックマウス: 消化管上皮粘液産生細胞株の樹立と性質解析. 放射線生物研究, 36:35-47, 2001.

◆ 学会報告

- 1) Ohta S., Wada H., Nobori T., Fuse H.: Clinical evaluation of tissue factor level in seminal plasma. VIIth international Congress of Andrology, 2001, 6, Montreal, Canada.
- 2) Nozaki T., Ogawa R., Fuse H., Kondo T.: Enhancement of ultrasound-mediated gene

transfection by lidocaine. 3rd international Kyoto symposium on ultrasound contrast imaging, 2001, 11, Kyoto.

- 3) 永倉一武, 趙秀孔, 太田 詔, 佐藤直秀, 古谷雄三, 小竹 忠, 正井基之, 石田康雄, 長尾孝一: 乳頭状腎細胞癌の2例. 第544回日本泌尿器科学会東京地方会, 2001, 1, 東京.
- 4) 森井章裕, 野崎哲夫, 太田昌一郎, 水野一郎, 永川 修, 奥村昌央, 岩崎雅志, 布施秀樹, 石澤伸, 風間泰蔵: 尿管に発生した低分化腺癌(印環細胞癌)の1例. 第391回日本泌尿器科学会北陸地方会, 2001, 2, 金沢.
- 5) 太田昌一郎, 明石拓也, 布施秀樹, 田淵圭章: S V-40T抗原遺伝子導入Leydig細胞株TTE1およびSertoli細胞株TTE3の培養温度と機能. 第5回北陸泌尿器科Basic Research Meeting, 2001, 2, 金沢.
- 6) 十二町明, 永川 修, 布施秀樹, 松田 正, 村口 篤: 前立腺癌細胞におけるProtein inhibitor of activated STAT3 (PIAS3)によるアンドロゲン受容体の制御機構. 第5回北陸泌尿器科Basic Research Meeting, 2001, 2, 金沢.
- 7) 渡部明彦, 木村仁美: 前立腺部尿道に発生した内反性乳頭腫の1例. 第29回上中越泌尿器科検討会, 2001, 3, 長岡.
- 8) 永川 修, 藤内靖喜, 三谷宜靖, 村田 純, 布施秀樹, 濟木育夫: ヒト前立腺癌細胞株の浸潤能と増殖能に及ぼす各種chromogranin A fragmentの影響. 第89回日本泌尿器科学会総会, 2001, 4, 神戸.
- 9) 越田 潔, 岡田謙一郎, 鈴木裕志, 鈴木孝治, 池田龍介, 布施秀樹, 永川 修, 並木幹夫: 北陸地方における精巣腫瘍の発生頻度およびその治療成績. 第89回日本泌尿器科学会総会, 2001, 4, 神戸.
- 10) 金丸洋史, 岡田謙一郎, 池田龍介, 鈴木孝治, 打林忠雄, 並木幹夫, 村石康博, 布施秀樹: 北陸腎癌登録(北陸泌尿器科研究会)における早期集計結果(1997-1999). 第89回日本泌尿器科学会総会, 2001, 4, 神戸.
- 11) 村石康博, 三谷宜靖, 布施秀樹, 濟木育夫: マウス腎細胞癌の肺転移に及ぼすMatrix Metalloproteinase Inhibitor (ONO-4817)の効果. 第89回日本泌尿器科学会総会, 2001, 4, 神戸.
- 12) 明石拓也: 血中副甲状腺ホルモン関連蛋白(P THrP)が高値を示した泌尿器癌の臨床的検討. 第89回日本泌尿器科学会総会, 2001, 4, 神戸.

- 13) 村石康博, 三谷宜靖, 濟木育夫, 布施秀樹: マウス腎細胞癌を用いた実験的肺転移モデルにおけるインターフェロン α と十全大補湯の併用効果. 第19回泌尿器科漢方研究会学術集会 2001, 4, 神戸.
- 14) 十二町明, 松田 正, 永川 修, 村口 篤, 布施秀樹: 前立腺癌細胞におけるProtein inhibitor of activated STAT3 (PIAS3)によるアンドロゲン受容体の負の制御機構. 第89回日本泌尿器科学会総会, 2001, 4, 神戸.
- 15) 太田昌一郎, 明石拓也, 布施秀樹, 田淵圭章, 矢内信昭, 帯刀益夫: 不死化Leydig細胞株TTE1における培養温度の増殖および17 HSD mRNA発現に及ぼす影響. 第89回日本泌尿器科学会総会, 2001, 4, 神戸.
- 16) 村石康博, 三谷宜靖, 濟木育夫, 布施秀樹: マウス腎細胞癌を用いた実験的肺転移モデルにおけるインターフェロン α と十全大補湯の併用効果. 第14回富山癌治療懇話会, 2001, 5, 富山.
- 17) 奥村昌央, 池原葉子, 布施秀樹: 高所登山の造精機能および造血機能に及ぼす影響. 第21回日本登山医学シンポジウム, 2001, 5, 鳥取.
- 18) 水野一郎, 藤内靖喜, 布施秀樹: 夜間陰莖勃起現象のRigiScan PlusおよびSnap-Gauge bandによる比較検討. 第11回日本性機能学会中部総会, 2001, 5, 大阪.
- 19) 村石康博, 三谷宜靖, 布施秀樹, 濟木育夫: マウス腎細胞癌の肺転移に及ぼすMatrix Metalloproteinase Inhibitor (ONO-4817)の効果. 第10回日本がん転移学会総会, 2001, 6, 徳島.
- 20) 山崎 夕, 篠田千恵, 工藤 浩, 佐藤 啓, 山崎勝也, 笹岡利安, 小林 正, 林 央周, 遠藤俊郎, 奥村昌央, 布施秀樹. 部位診断に難渋し, 腎周囲膿瘍を合併したCushing diseaseの1例: 第184回日本内科学会北陸地方会, 2001, 6, 富山.
- 21) 野崎哲夫, 永川 修, 古谷雄三, 布施秀樹: 前立腺全摘除術16年後に局所再発をきたした前立腺癌. 第6回北陸前立腺癌研究会, 2001, 6, 金沢.
- 22) 渡部明彦, 水野一郎, 永川 修, 古谷雄三, 布施秀樹: 粘液産生前立腺癌の1例. 第392回日本泌尿器科学会北陸地方会, 2001, 6, 金沢.
- 23) 西尾礼文, 野崎哲夫, 藤内靖喜, 村石康博, 奥村昌央, 布施秀樹: 膀胱浸潤を来した虫垂癌の1例. 第392回日本泌尿器科学会北陸地方会, 2001, 6, 金沢.
- 24) 太田昌一郎, 明石拓也, 布施秀樹: 無精子症を主訴とした46Xdic(Y)の2例. 第38回日本不妊学会北陸支部学術総会, 2001, 6, 金沢.
- 25) 仙田一貴, 井原 頌, 古田豪記, 山下昭雄, 湖東慶樹, 三崎拓郎, 奥村昌央, 布施秀樹: 下大静脈腫瘍血栓を合併した腎細胞癌の1切除例. 第249回北陸外科学会, 2001, 6, 富山.
- 26) 太田昌一郎, 明石拓也, 布施秀樹, 田淵圭章: セルトリ細胞株TTE3の細胞機能解析. 第20回日本アンドロロジー学会, 2001, 7, 宇都宮.
- 27) 野崎哲夫, 藤内靖喜, 村石康博, 永川 修, 奥村昌央, 古谷雄三, 布施秀樹: 前立腺肥大症におけるI-PSSの有用性について. 第14回北陸排尿障害研究会, 2001, 7, 金沢.
- 28) 十二町明, 松田 正, 古谷雄三, 布施秀樹: 前立腺癌細胞におけるSTAT3, PIAS3によるアンドロゲン受容体の制御. 第12回前立腺がんワークショップ, 2001, 9, 東京.
- 29) 吉田将士, 内藤雅晃, 高木隆治, 樋口正一: 腎血管筋脂肪腫に施行された塞栓術の2例. 第393回日本泌尿器科学会北陸地方会, 2001, 9, 金沢.
- 30) 渡部明彦, 水野一郎, 奥村昌央, 古谷雄三, 布施秀樹, 明石拓也, 林 伸一: 後腹膜ganglioneuromaから発生した悪性末梢神経鞘腫の1例. 第393回日本泌尿器科学会北陸地方会, 2001, 9, 金沢.
- 31) 森井章裕, 村石康博, 永川 修, 古谷雄三, 布施秀樹: 肺小細胞癌の両側腎転移の1例. 第393回日本泌尿器科学会北陸地方会, 2001, 9, 金沢.
- 32) 西尾礼文, 村石康博, 太田昌一郎, 永川 修, 古谷雄三, 布施秀樹: 下大静脈腫瘍血栓を伴った腎細胞癌の臨床的検討. 第5回北陸腎癌研究会, 2001, 9, 金沢.
- 33) 森井章裕, 村石康博, 永川 修, 奥村昌央, 古谷雄三, 布施秀樹: 肺小細胞癌の両側腎転移. 第31回富山県腎疾患, 人工透析研究会, 2001, 9, 富山.
- 34) 古谷雄三, 正井基之, 布施秀樹: 前立腺癌診断における血清中soluble Fasの役割. 第60回日本癌学会, 2001, 9, 横浜.
- 35) 永川 修, 村田 純, 藤内靖喜, 布施秀樹, 濟木育夫: ヒト前立腺癌細胞株の浸潤能に及ぼすVIP (vasoactive intestinal peptide)の影響. 第60回日本癌学会総会, 2001, 9, 横浜.
- 36) 内藤雅晃, 吉田将士, 高木隆治: 当院におけるTULの検討. 第319回日本泌尿器科学会新潟地方会, 2001, 9, 新潟.
- 37) 小池 勤, 絹野裕之, 高橋 徹, 平出 聡, 上野 均, 供田文宏, 井上 博, 高田正信, 泉野 潔, 村石康博, 奥村昌央, 布施秀樹, 山下昭雄, 湖

- 東慶樹：当院における献腎移植の2例の成績。第9回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会，2001，10，金沢。
- 38) 藤内靖喜，明石拓也，村石康博，永川 修，古谷雄三，布施秀樹：塩酸プロピペリンによる口渴を生じた患者に対する麦門冬湯の使用経験。パップフォー錠学術講演会，2001，11，富山。
- 39) 明石拓也，太田昌一郎，布施秀樹：精索静脈瘤手術前後の精液所見変化と妊娠との関係（全運動精子数を指標として）。第38回日本不妊学会，2001，11，東京。
- 40) 太田昌一郎，明石拓也，布施秀樹，布施春樹，平野章治，道倉康仁，山崎裕行：両側精巣腫瘍手術前に保存した凍結精子で妊娠および出産に成功した1例。第38回日本不妊学会，2001，11，東京。
- 41) 水野一郎，岩崎雅志，布施秀樹：IIEF5を用いた男性不妊症患者の勃起機能の検討。第12回日本性機能学会総会，2001，9，埼玉。
- 42) 高木隆治，内藤雅晃，吉田将士：前立腺肥大症にまず α -ブロッカーは正しい選択か？第49回日本職業災害医学会，2001，11，大阪。
- 43) 古谷雄三，永川 修，正井基之，布施秀樹：根治的前立腺全摘除術施行例におけるT1c症例とT2症例の比較。第51回日本泌尿器科学会中部総会，2001，11，大阪。
- 44) 西尾礼文，村石康博，太田昌一郎，永川 修，古谷雄三，布施秀樹：下大静脈腫瘍血栓を伴った腎細胞癌の臨床的検討。第51回日本泌尿器科学会中部総会，2001，11，大阪。
- 45) 渡部明彦，野崎哲夫，村石康博，奥村昌央，布施秀樹：当科における腎盂尿管腫瘍の治療成績。第51回日本泌尿器科学会中部総会，2001，11，大阪。
- 46) 太田昌一郎，和田英夫，登 勉，中崎隆弘，中村伸，永川 修，古谷雄三，布施秀樹：前立腺癌組織におけるtissue factor (TF)の検討。第51回日本泌尿器科学会中部総会，2001，11，大阪。
- 47) 森井章裕，水野一郎，藤内靖喜，奥村昌央，布施秀樹：後腹膜Schwannomaの1例。第51回日本泌尿器科学会中部総会，2001，11，大阪。
- 48) 永川 修，藤内靖喜，古谷雄三，布施秀樹：前立腺癌患者における血中ProGRP (gastrin-releasing peptide)値の有用性。第39回日本癌治療学会総会，2001，11，広島。
- 49) 奥村昌央，村上康一，太田昌一郎，吉田将士，布施秀樹：結石を破碎後憩室口の拡張を行った左腎杯憩室結石の1例，第15回日本Endourology ESWL学会，2001，11，名古屋。
- 50) 高木隆治，内藤雅晃，吉田将士：前立腺肥大症にまず α -ブロッカーは正しい選択か？—第2報。第320回日本泌尿器科学会新潟地方会，2001，12，新潟。
- 51) 古谷雄三，布施秀樹，永川 修，藤内靖喜，正井基之：根治的前立腺全摘除術を施行した触知不能前立腺癌における腫瘍体積の予測。第17回前立腺シンポジウム，2001，12，東京。
- 52) 西尾礼文，永川 修，太田昌一郎，藤内靖喜，奥村昌央，古谷雄三，布施秀樹：PSAが低値を示した内分泌抵抗性ならびに再燃前立腺癌の検討。第394回日本泌尿器科学会北陸地方会，2001，12，金沢。
- 53) 森井章裕，村石康博，渡部明彦，野崎哲夫，水野一郎，古谷雄三，布施秀樹：インターロイキン2にて寛解を認めた遠隔転移を有する腎細胞癌の1例。第394回日本泌尿器科学会北陸地方会，2001，12，金沢。

◆ その他

- 1) Junicho A., Matsuda T., Furuya Y., Muraguchi A., Fuse H.: STAT3 and PIAS3 regulate androgen receptor signaling in prostate carcinoma cells. Proceedings of the 12th workshop on prostate cancer 36-37, 2001.
- 2) Ohta S., Wada H., Nobori T., Fuse H.: Evaluation of tissue factor and Interleukin-6 level in seminal plasma, J Androl (Supple) 99, 2002, Montreal.
- 3) 奥村昌央：泌尿器科診療のご案内。ベッドサイドかわら版，50，2001。
- 4) 医者がすすめる専門病院，北信越版，233，ライフ企画，2001。
- 5) 永川 修，布施秀樹：再燃前立腺癌の治療と今後の展望。KYOセミナー，2001，3，京都。
- 6) 永川 修，村田 純，藤内靖喜，布施秀樹，済木育夫：ヒト前立腺癌細胞株の浸潤能に及ぼすVIP (vasoactive intestinal peptide) の影響。第60回日本癌学会総会記事，505，2001。横浜。
- 7) 古谷雄三，正井基之，布施秀樹：前立腺癌診断における血清中soluble Fasの役割。第60回日本癌学会総会記事，553，2001。
- 8) 古谷雄三，布施秀樹，永川 修，藤内靖喜，正井基之：根治的前立腺全摘除術を施行した触知不能全立腺癌における腫瘍体積の予測。第17回全立腺シンポジウム抄録集，80，2001。

- 9) 布施秀樹：勃起障害，週刊朝日 増刊号 漢方 65, 2001.
- 10) 布施秀樹：漢方の知恵，50歳以降の男性の過半数は勃起諸害，サンデー毎日，11月25日，117, 2001.
- 11) 布施秀樹：漢方の知恵，男性不妊の過半数は原因の分からない特発性，サンデー毎日，12月2日，111, 2001.
- 12) 布施秀樹：漢方の知恵，50歳代からの前立腺肥大症，サンデー毎日，12月9日，107, 2001.
- 13) 布施秀樹：中高年層に多い尿路不定愁訴，サンデー毎日，12月16日，104, 2001.
- 14) 古谷雄三：はじめまして，富山医科薬科大学「学園だより」第70号，2001.
- 15) 村石康博：ドナーアクションプログラム講演会，東海北陸ブロック臓器提供の実態に関する調査，2001, 9, 富山医科薬科大学.
- 16) 村石康博：ドナーアクションプログラム説明会，東海北陸ブロック臓器提供の実態に関する調査，2001, 11, 厚生連高岡病院.
- 17) 村石康博：ドナーアクションプログラム説明会，東海北陸ブロック臓器提供の実態に関する調査，2001, 11, 砺波総合病院.
- 18) 布施秀樹：前立腺がんの診断と治療は？. 公開医学講演会「よくわかる前立腺がんのお話」2001, 5, 富山.
- 19) 古谷雄三：前立腺がんとは？. 公開医学講演会「よくわかる前立腺がんのお話」2001, 5, 富山.
- 20) 布施秀樹：特別講演「泌尿器科領域の漢方療法」. 泌尿器科漢方研究会学術集会，2001, 9, 山形.
- 21) 布施秀樹：特別講演「男子不妊症，勃起不全に対する漢方療法」. 第5回Kongoh Urology Conference, 2001, 10, 大阪.
- 22) 太田昌一郎：男性不妊治療のあり方に関する研究厚生科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）分担研究報告書，889, 1999（未報告）.
- 23) 布施秀樹：前立腺がんが増えている. Astra Zeneca（監修）.
- 24) 布施秀樹：50歳を超えたら年に一度の前立腺がん検査を. 武田薬品（監修）.

麻 酔 科 学

	教 授	山 崎 光 章	山 崎 光 章	山 崎 光 章	山 崎 光 章
	助 教 授	廣 田 弘	廣 田 弘	廣 田 弘	廣 田 弘
	助 教 授 (前)	増 田 清	増 田 清	増 田 清	増 田 清
	講 師	積 畠 志	積 畠 志	積 畠 志	積 畠 志
	講 師	畠 岩 久	畠 岩 久	畠 岩 久	畠 岩 久
	助 手	永 川 美	永 川 美	永 川 美	永 川 美
	助 手	竹 林 毅	竹 林 毅	竹 林 毅	竹 林 毅
	助 手	坂 東 正	坂 東 正	坂 東 正	坂 東 正
	助 手 (前)	増 田 達	増 田 達	増 田 達	増 田 達
	技 官	竹 端 恵	竹 端 恵	竹 端 恵	竹 端 恵
		藤 森 俊	藤 森 俊	藤 森 俊	藤 森 俊

◆ 著 書

- 1) 山崎光章：麻酔に必須な薬理. 「TEXT 麻酔・蘇生学 第2版」土肥修司，澄川耕二編，113-120, 南山堂，2001.
- 2) 増田 明：神経ブロックによるペインクリニック. 「専門医のための麻酔科学レビュー2001」総合医学社，204-208, 2001.
- 3) 広田弘毅：中心静脈カテーテル留置：大腿脈. 「麻酔のHow to技術編」小川 龍編，10-13, 克誠堂出版，2001.
- 4) 長谷川和彦，樋口昭子，山崎光章：呼吸系：喉頭痙攣，気管支痙攣. 「麻酔のHow to診断編」小川 龍編，104-107, 克誠堂出版，2001.

◆ 原 著

- 1) Yamazaki M, Suzuki T, Narita M, Andrzej W. L.: Theopioid peptide analogue biphalin induces less physical dependence than morphine. Life Sciences, 69:1023-1028, 2001.
- 2) Hatakeyama N, Yamazaki M, Shibuya N, Yamamura S, Momose Y.: Effects of ketamine on voltage-dependent calcium currents and membrane potentials in single bullfrog atrial cells. Journal of Anesthesia, 15:149-153, 2001.
- 3) 佐々木利佳，広田弘毅，朝田丈尚，山崎光章：低酸素負荷に及ぼす全身麻酔薬の保護作用. 麻酔と蘇生，37:71-75, 2001.

◆ 症例報告

- 1) 坂東 正，霜田光義，塚田一博：急性膵炎に対する開腹ドレナージ手術既往例に腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行し得た1例. 胆道，15:59-63, 2001.

◆ その他

- 1) 広田弘毅，山崎光章：Semi-rapid inductionで